

EVタンカー「あかり」について

- ・EVタンカー「あかり」は、旭タンカー株式会社が運航する世界初となるピュアバッテリー電気推進タンカーの2隻目であり、主に船舶用燃料供給船として2023年（令和5年）4月から東京湾内に就航しています。
- ・本船は、1隻目「あさひ」と同様に、川崎港の給電ステーションから供給された電気をエネルギーとして運航することで、CO₂をはじめとした温室効果ガスのゼロエミッション化を達成するだけでなく、騒音と振動を抑えることにより乗組員の労働環境と港湾周辺環境に配慮した次世代型の船舶です。
- ・本船の大容量バッテリーは、陸上に電力を供給することができる機能を搭載しており、災害時の非常用電源としてBCP（事業継続計画）対策や地域LCP（生活継続計画）に繋がる新たな役割を担うことが期待されます。
- ・本船は一般的な内航船と一線を画したデザインであることも特徴です。外観は旭タンカーのブランドカラーである赤をモチーフに、新しい時代を印象付ける色彩を1隻目の「あさひ」と比べ、よりダイナミックに配色しました。また、内観はEV船ならではの快適な船内環境を更に良くするため、吹き抜け構造を変更したほか、船内の収納スペースを追加することで、快適な乗組員の労働・生活環境を整えています。

<EVタンカー「あかり」外観>



<EVタンカー「あかり」内観>



<EVタンカー「あかり」と「あさひ」>



<EVタンカー「あかり」主要目>

- | | |
|-------------|--|
| (1) 寸法 | 全長 62.00m / 全幅 10.30m / 型深さ 4.70m |
| (2) 船級 | ClassNK 日本海事協会 |
| (3) 積載貨物 | 重油 |
| (4) 総トン数 | 497 トン |
| (5) 速力 | 約 10 ノット |
| (6) タンク容量 | 約 1,280m ³ |
| (7) 推進装置 | 川崎重工業株式会社製 川崎バッテリーシステム
アジマススラスタ 300kW x 2 基
サイドスラスタ 68kW x 2 基 |
| (8) バッテリー容量 | 3,480kWh |